

2024年4月の最終保障供給料金の 見直し内容について

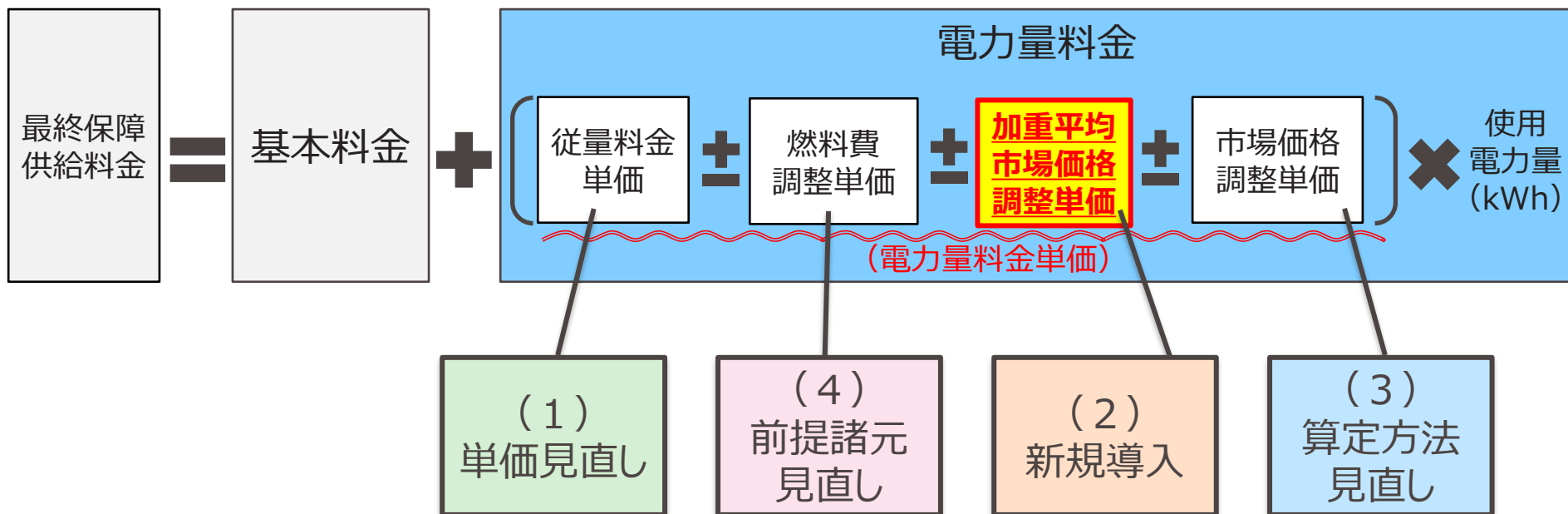
2024年3月18日
関西電力送配電株式会社

最終保障供給料金の見直し（料金体系）

- (1) 関西電力の標準メニュー見直しを受け、従量料金単価を見直します。（P3～4）
- (2) 電力量料金単価については、従量料金単価、燃料費調整単価および市場価格調整単価に加え、新たに加重平均市場価格調整単価を加算・減算します。（P5～6）
- (3) 加重平均市場価格調整単価の導入に伴い、市場価格調整単価の算定方法を見直します。（P7）
- (4) 燃料費調整の前提諸元を見直します。（P8）

注：最終保障供給料金には、基本料金、電力量料金に加えて、別途再生可能エネルギー発電促進賦課金を加算されます。

<見直し後の料金体系>



最終保障供給料金の料金単価見直し概要

(1) 料金単価見直し

3

○ 関西電力の標準メニュー見直しを受け、次のとおり、**最終保障供給料金の料金単価を見直します。**

＜見直し後の従量料金単価＞ **特別高圧：+3.85円/kWh 高圧：+3.90円/kWh**

○ なお、料金単価見直しの結果、**基本料金単価については従来からの変更はございません。**

	電圧	区分		単位	料金単価（税込み）		
					旧料金	新料金	差額
最終保障電力A	6kV	基本料金		1kW	2,294円16銭	2,294円16銭	—
		従量料金	夏季	1kWh	16円57銭	20円47銭	+3円90銭
			その他季	1kWh	15円28銭	19円18銭	+3円90銭
	20～30kV	基本料金		1kW	2,105円40銭	2,105円40銭	—
		従量料金	夏季	1kWh	14円82銭	18円67銭	+3円85銭
			その他季	1kWh	13円67銭	17円52銭	+3円85銭
	70kV	基本料金		1kW	2,052円60銭	2,052円60銭	—
		従量料金	夏季	1kWh	14円51銭	18円36銭	+3円85銭
			その他季	1kWh	13円39銭	17円24銭	+3円85銭

	電圧	区分		単位	料金単価（税込み）		
					旧料金	新料金	差額
最終保障電力B	6kV	基本料金		1kW	2,452円56銭	2,452円56銭	—
		従量料金	夏季	1kWh	14円87銭	18円77銭	+3円90銭
			その他季	1kWh	13円76銭	17円66銭	+3円90銭
	20～30kV	基本料金		1kW	2,263円80銭	2,263円80銭	—
		従量料金	夏季	1kWh	13円74銭	17円59銭	+3円85銭
			その他季	1kWh	12円71銭	16円56銭	+3円85銭
	70kV	基本料金		1kW	2,211円00銭	2,211円00銭	—
		従量料金	夏季	1kWh	13円37銭	17円22銭	+3円85銭
			その他季	1kWh	12円34銭	16円19銭	+3円85銭

<最終保障予備電力A・最終保障予備電力B >

電圧	区分		単位	料金単価 (税込み)		
				旧料金	新料金	差額
6kV	基本料金	予備線	1kW	116円16銭	116円16銭	—
		予備電源	1kW	223円08銭	223円08銭	—
20～70kV	基本料金	予備線	1kW	92円40銭	92円40銭	—
		予備電源	1kW	139円92銭	139円92銭	—

<市場価格調整単価 (1kWhあたりの平均市場価格が3円51銭を下回る場合) >

契約種別	電圧	期間	単位	市場価格調整単価 (税込み)		
				旧料金	新料金	差額
最終保障電力A	6kV	夏季	1kWh	2円40銭	2円40銭	—
		その他季	1kWh	2円18銭	2円18銭	—
	20～30kV	夏季	1kWh	2円12銭	2円12銭	—
		その他季	1kWh	1円94銭	1円94銭	—
	70kV	夏季	1kWh	2円06銭	2円06銭	—
		その他季	1kWh	1円88銭	1円88銭	—
最終保障電力B	6kV	夏季	1kWh	2円09銭	2円09銭	—
		その他季	1kWh	1円93銭	1円93銭	—
	20～30kV	夏季	1kWh	1円93銭	1円93銭	—
		その他季	1kWh	1円77銭	1円77銭	—
	70kV	夏季	1kWh	1円88銭	1円88銭	—
		その他季	1kWh	1円71銭	1円71銭	—

○ 加重平均市場価格調整単価の算定諸元の考え方は以下のとおりです。

関西電力公表資料（2023年12月5日）より抜粋、一部改変

- ◆ 基準市場価格 : 2023年7月1日～9月30日のスポット市場価格をもとに設定した調整の基準値
- ◆ 調整係数 : 関西電力が設定したスポット市場からの調達量およびFIT制度による買取量の割合（損失率、消費税を加味）
- ◆ 加重平均市場価格 : 加重平均市場価格は下記のとおり算定

$$\text{加重平均市場価格} = D \times \delta + E \times \varepsilon$$

D = 加重平均市場価格算定期間（3～5ヵ月前）におけるスポット市場価格の全日平均値

E = 加重平均市場価格算定期間（3～5ヵ月前）におけるスポット市場価格の8時から16時の平均値

$\delta = 0.7170$ （関西電力が設定したスポット市場からの調達量およびFIT制度による買取量における全日の割合）

$\varepsilon = 0.2830$ （関西電力が設定したスポット市場からの調達量およびFIT制度による買取量における8時から16時の割合）

※ $\delta + \varepsilon = 1$ となるように設定しております。

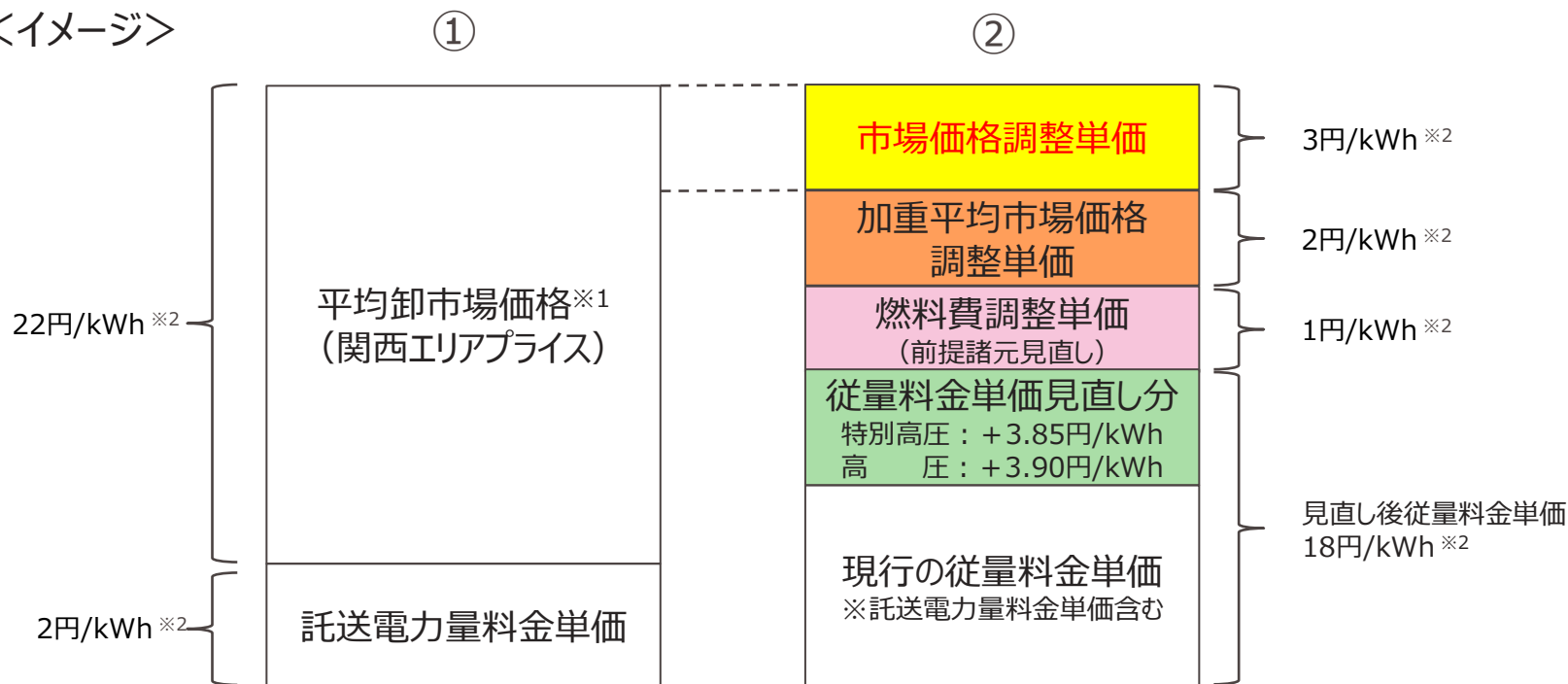
（加重平均市場価格調整単価の電気料金への反映スケジュールのイメージ）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
4月1日～6月30日の加重平均市場価格			→			9月分料金
5月1日～7月31日の加重平均市場価格		→				10月分料金

※スポット市場価格とは、一般社団法人日本卸電力取引所の一日前市場（スポット市場）における各エリアの価格です。
関西電力送配電供給区域の取引価格を関西エリアプライスといいます。

- 平均卸市場価格※1（関西エリアプライス）に当社の託送供給等約款に定める託送電力量料金単価を加えた金額（以下、イメージ①）が、当社の最終保障供給約款に定める、見直し後の従量料金単価に燃料費調整単価および加重平均市場価格調整単価を加えた金額を上回る場合に、その差額を市場価格調整単価として適用し料金を算定します（以下、イメージ②）。

<イメージ>



※1 平均卸市場価格については、当社が定める算定期間（21日～翌月20日）における関西エリアプライスの平均に消費税相当額を加えたものとします。

※2 実際の単価とは異なります。

- 関西電力の標準メニュー見直しを受け、下記のとおり、**燃料費調整の前提諸元を見直します。**

関西電力公表資料（2023年12月5日）より抜粋、一部改変

<見直しの概要>

見直し時期	2024年4月1日
-------	-----------

<見直し前後の算定諸元>

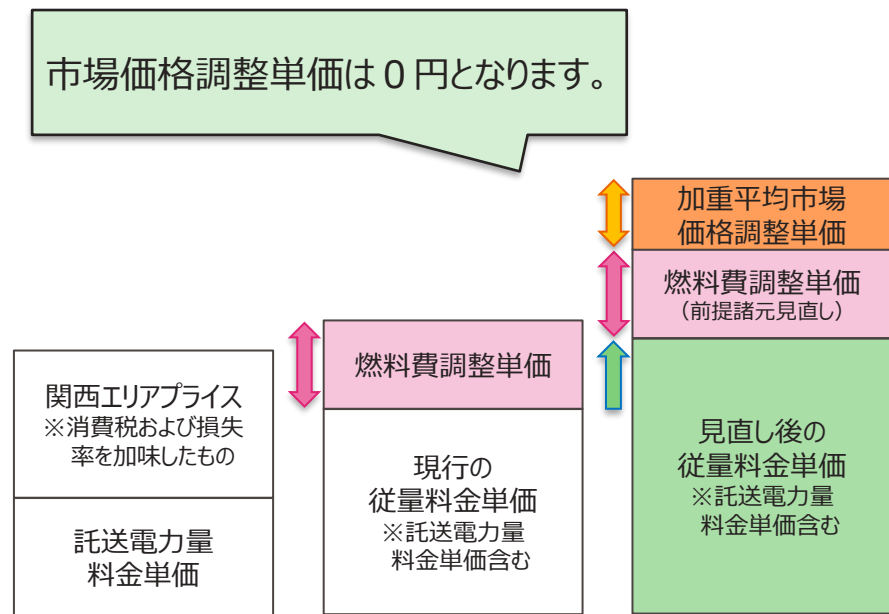
		見直し前 (~2024年3月31日)	見直し後 (2024年4月1日~)
基準燃料価格		27,100円/kl	47,000円/kl
基準単価 (税込)	特別高圧	15銭6厘	10銭5厘
	高圧	15銭8厘	10銭6厘
換算係数 ($\alpha \cdot \beta \cdot \gamma$)	原油	0.0140	0.0045
	LNG	0.3483	0.1974
	石炭	0.7227	1.0532

今回の見直しによる電力量料金単価への影響

- **市場価格平常時**における、電力量料金単価は、**見直し後の従量料金単価に前提諸元見直し後の燃料費調整単価および新規導入する加重平均市場価格調整単価を加算・減算したものと**なります。
- **市場価格高騰時**における、市場価格調整単価加算後の**電力量料金単価は、見直し前後で同じになります。**（見直し後の従量料金単価や前提諸元見直し後の燃料費調整単価、新規導入する加重平均市場価格調整単価により、市場価格調整単価が増減します。）

<市場価格平常時>

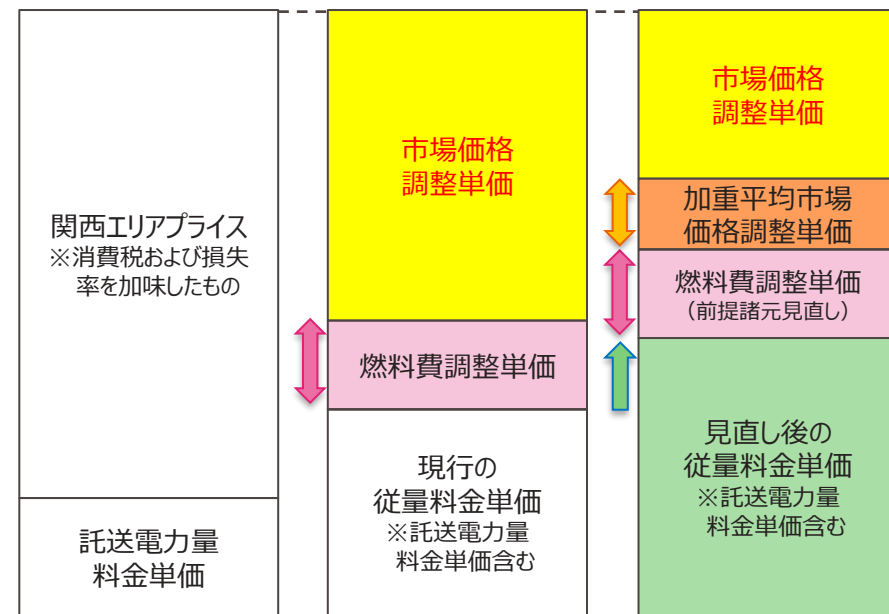
市場価格調整単価は0円となります。



<見直し前>

<見直し後>

<市場価格高騰時>



<見直し前>

<見直し後>